

【学校運営協議会資料】

# 平成30年度 堺東高等学校

## 第3回 学校運営協議会

### ご提言・ご意見のまとめ

平成30年度 堺東高等学校第3回学校運営協議会が、2月18日に開催されました。第3回の協議事項は、「今年度の学校経営計画における取組みの結果報告について」、「各学年等より今年度の取組みの結果報告について」「学校教育自己診断アンケートについて」「来年度の学校経営計画の承認について」の4点です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

#### 協議会委員

- 1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長)
- 2 二橋 るみ子 (堺市立晴美台中学校 校長)
- 3 美濃部 桂子 (本校後援会顧問)
- 4 森 繁樹 (本校同窓会長)
- 5 谷 僚子 (本校PTA会長)
- 6 松野 雄太 ((株)ベネッセコーポレーション) 欠席

#### 事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員



栗山校長

#### 【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 学校経営計画における取組みの結果報告について (校長)
- 3 各学年及び各部署より取組みの結果報告について
  - ・3 学年
  - ・2 学年
  - ・1 学年
  - ・各分掌・委員会  
(質疑応答)

## 第3回テーマ

「学校経営計画における取組みの結果報告について」

「各学年及び各部署より取組みの結果報告について」

「学校教育自己診断アンケートについて」

「来年度の学校経営計画の承認について」

### ■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 学校の近況ですが、3年次は卒業式予行・卒業式を残すのみとなりました。1,2年次は本日より期末考査が始まりました。
- 明日19日は、自立支援コースの入試となっています。一般選抜は、中学校の進路希望調査によりますと327名の希望者がいるようで、昨年この調査では287名でしたので少し希望者が増えているようです。

### ■今年度の学校経営計画と取組みについて質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

#### ◇「今年度の学校経営計画と取組みについて、校長より説明

##### 【 1、確かな学力の育成 】

- 授業の充実ということで、今年も校内研究授業を行いました。授業をされた先生も、見られた先生もそれぞれ気づきがあり、研究協議も盛り上がりました。次年度に向けての課題は、出てきた内容をどのように繋げていくかだと考えています。
- ICT環境の充実については、教育庁に予算請求をいたしました。認められず残念でした。50周年事業などと絡めて充実を図りたいと考えていますので、PTA、後援会、同窓会などご協力をお願いします。
- 夏の勉強合宿は、時期の問題などあったようで実施できませんでしたが、春の勉強合宿は、19名が参加する予定です。

##### 【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 配慮を要する生徒は、プロジェクトチームを中心に環境整備や学習について引き続き検討し保証していきたいと考えています。
- 教育相談体制については、生徒支援委員会が機能し始め生徒の情報共有など学校として取り組めたと考えています。
- 歩道の整備については、堺市との協議を続けています。晴美台自治会などと協力して整備していきたいと思っています。

##### 【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- 部活動の充実については、今年は生徒会部の声掛けなどのおかげで1年次の加入率が例

年より高かった。また、人数は少ないががんばっているクラブが多く、演劇部など成果も出ています。

- 学校行事では、新入生の修学旅行について学校としてあり方も含めて検討を続けています。継続して行うことで業務をスムーズに引き継ぎ、生徒の自主活動などに注力できればと考えています。

#### 【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- HP のアクセス数が増えてきています。PTA からは、部活をみているのではないかとご意見を頂いて、担当に対応してもらった。学校説明会・オープンスクール・ミニ見学会の参加者も増えてきているので、総務部を中心に対応してもらっています。

- 公開研究授業の参加率は、授業をされた先生の数ですか。
- 授業後の研究協議に参加された先生の数です。
- 車椅子の生徒の通学は、どうされていますか。
- 保護者が車で送迎をされています。

### ■各分掌・委員長からの説明に対するの質疑応答

□説明・■意見・質問

#### 【 生徒支援委員会より 】

- 総括にある4つの柱で今年は進めていますが、来年度どうするかが検討事項。若い先生が担任をすることが多く、バックアップ組織として活動し、学年、保健室などそれぞれのパートでまとめたものを事前に集約し、月に1回の会議で情報共有をしています。パートのチーフを集めて会議を持っていたので、対応もすばやくでき、情報共有もスムーズにできたが、チーフの負担が大きかった。
- 車イスの生徒は、欠席が少し増えてきています。今回の期末考査も別室で時間延長し、休憩しながらの受験になっています。
- 3年次の自立支援生は、進学が1名、手帳を使った就労が2名でいくつかの会社とマッチングしながら決定しました。

#### 【 3学年より 】

- この学年は、入学直後より学校に来づらい生徒がおり、卒業できるのが267名ということで、16名の生徒が進路変更、卒業ができないという結果になりました。友人を作ることが苦手、悩みを相談する相手もない生徒が多いように感じます。受験を控えてプレッシャーで保健室にお世話になったり、登校できない生徒も見受けられました。また、起立性障害、睡眠リズム障害といった診断を受ける生徒もいました。担任だけでなく、保健室や生徒支援委員会などと連携して支えてようやくここまで来ました。進路変更した生徒でも次の進路を決めたと報告してくれ、入学した生徒全部が45期生だと感じます。
- 学習については、アンケートで「わからない」と答える生徒が多く、最後の期末考査を



あきらめて受験しなかった生徒もいましたが、自分で選択した科目を学習する総合学科らしい学びがあった生徒もいました。自立の生徒もともに学んだと感じています。

- 行事については、1,2年次は満足度が低かったのですが、3年次となり上がっています。学校が楽しかった70%、総合学科でよかった88%と良くなっています。数字だけで把握できないことがあるのでわれわれがどうやって認めていくのかが課題です。

### 【 2学年より 】

- 1年次よりは良くなっていますが、「授業の雰囲気が良い」と答えた生徒が例年より低い。同様に「自宅学習をまったくしない」が例年より多い。しかし、もうすぐ3年になるということで行動できるようになった生徒も増えています。
- 北海道・八重山諸島に行った修学旅行については、98%が「良かった」といっています。アクティビティーの選択を増やしたのがよかったようです。全体的に遅れることなくスムーズに終わることができました。スノーモービルの事故やさんご礁での怪我があったので気をつけるように引き継ぎたい。

### 【 1学年より 】

- アンケート結果は例年と近いものでした。この学年は、数学が苦手な生徒が少なく2年次の選択者が多い。クラブ加入率は、当初90%程度であったが、80%ぐらいに下がっています。授業の雰囲気は「良い」と答えている生徒が多い。家庭学習は、1時間以上の生徒が50%程度います。2年次に向けてクラブとの両立をしながら増やしていきたい。「生徒指導」「ルール」についてははしっている生徒が多く、素直な生徒が多い。遅刻欠席については少し増えてきています。進路の意識については高くなってきており、保護者とも協力していきたい。
- 行事については、自分たちで企画運営できるよう指導しています。しんどい生徒もいるが学年全体で支えていきたい。

■ 心の病について、保護者とはどのように連携されていますか。親御さんのお考えなどどのような感じですか。

- 対応は、ほとんど担任が行っています。保健室・生徒支援委員会と連携しながらスクールカウンセラーにつなぐなどしています。

### 【 総務部より 】

- 7月と11月の2回オープンスクールを行いました。第1回は猛暑のためか100名程度減少しました。全体会の形式を変更して、在校生が本校の様子を説明してくれて評判がよかったです。来年は、第1回の分を10月に変更して学校説明会とし、第2回で行っていた模擬授業を在校生も含めたワークショップ形式にしようかと検討しています。
- 図書館の貸し出しは、昨年度より増えています。
- PTA活動については、1年次のクラス役員が多いので5名と少し減らし、分担がいきわたるようにしていきたい。研修委員会のAED講習会、文化委員会の平成茶屋、社会見学、広報委員会の年2回の広報誌の作成、後援会の平成ギャラリーなどご協力ありがとうございます。

ざいました。

#### 【 教務部より 】

- 例年に比べて、委員会からの指示が遅く対応に苦慮しています。今年は災害が多く時間割などの変更、授業の確保など生徒の学習権の回復に努めました。来年度は、10連休やG20の影響で授業日・授業回数を確保するのに苦慮しています。申し送りとしては、引き続き「ミスをなくす」「新教育課程への移行」になります。
- 科目選択では、モデル化をすることで今までと違った選択の数になりました。検証をする必要があります。
- 教科書などを販売してくれているブックスいずみさんが、店舗を閉められたので購買を通じての販売に変更になりました。
- 帝塚山学院大学さんでお世話になっています高大連携講座で、オリエンテーションが不十分でご迷惑をおかけしました。



#### 【 進路部より 】

- 大学進学希望者が8割程度いますが、今年は厳しいので3,4割の生徒が未定になっています。しっかり総括したい。

#### 【 生徒指導部より 】

- 今年は懲戒が7件でしたが、向き合う機会があったと考えています。新しい事例として電子タバコがあったが、全体に指導対象であることを周知しました。
- 遅刻については、昨年より減少していますが、例年よりは多い。ただ、遅刻でも「よく来たな」と声をかけなければならない生徒がいるのも確かです。
- 自転車による事故も増えてきています。8割の生徒が自転車を利用しているので、指導は続ける必要があります。
- 新入生から制服が変わるので着こなしについてなど検討を続けます。

#### 【 生徒会部より 】

- 学祭の実行委員や生徒会役員の希望者が減少しています。クラブ加入率が上がっているので両立することが難しいのかもしれませんが、来年の体育祭実行委員は1,2年バランスよく参加してくれています。
- 文化祭では、食品の試作会を行い好評でした。お化け屋敷で外来者によるトラブルや調理担当者に名札をつけてもらったが、個人が特定されるのではないかといったご意見もありました。今年から携帯電話の使用を一部認めた。メリハリをつける指導を継続していきたい。
- 堺支援学校との交流会では、合同で合唱をしました。クオリティーも高く好評でした。
- クラブ予算では、うまく希望するクラブに配分できず残念でした。

#### 【 保健部より 】

- 災害が多かったので、現実に応じた避難、特に配慮を要する生徒の対応が課題です。

- 学校保健委員会、AED 講習会は、PTA と連携して続けていきたい。

**【 人権教育委員会より 】**

- 他の公務のため欠席です。資料をご覧になっておいてください。

**【 志学より 】**

- 他の公務のため欠席です。資料をご覧になっておいてください。

- 中学校も授業時数の確保が苦しい。授業以外で削るなど考えていますか。
- 教科ごとの授業時間数の報告は必要ないので弾力的に対応できるが、授業内容が保証できるか難しい。日数は、夏季休業を減らす、1/7、土曜日などで何とか確保できるよう検討しています。
- 災害時の帰宅のさせ方について検討されていますか。小中学校は保護者に迎えに来てもらう方向で検討しています。
- 帰宅させず、一日は滞在できるよう学年費で食糧・水など備蓄して卒業時に返却することを考えています。
- 教職員の分はすでに教育庁から 3 日分配備してもらっています。生徒の携帯トイレについては、既に公費で支給されています。



## ■来年度の学校経営計画について質疑応答と承認

□説明 ・ ■意見・質問

### ◇「来年度の学校経営計画」について、校長より説明

- 今年は第 1 回でお示しをしましたが、来年度の分については 3 月中に承認をいただく必要があります。委員会からの指示事項に基づいて作成していますが、修正が入るかもしれません。
- 【 目指す学校像 】
- 「進学重視の総合学科」は軸としてぶれず、教職員でいろいろ検討し、修正しました。
- 【 中期的目標 】
- 大雑把に 3 年ぐらいの目標であるが、4 つの柱に変更はありません。
- 【 1、確かな学力の育成 】
- 新学習指導要領に向けて修正しました。次年度からは道徳教育推進教師を中心に道徳教育について具体的な内容を検討していきます。
- 授業の充実と授業改善については、大きな課題であると認識しています。

## 【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 大阪府では、大麻などの薬物が大きな問題になっています。通学路の危険性については引き続き協議していきます。

## 【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- 部活動については、委員会からの指示が来ていますので「基本方針」の作成を行っている最中です。活性化も問題であるが、教職員の負担も考える必要があります。

## 【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- 引き続きHPの充実が課題であります。災害などの緊急時の対応はPTAの方々からの要望もあり、運用するための登録をお願いしているところです。

- 道徳教育推進教師は誰がするのか、外部からか。
- 志学とめざす方向が同じなので、学校の中から誰かを任命することになると思います。
- 通学路の安全確保については、歩道よりも自転車専用道路の充実を考えてみてはどうか。ニュータウンにある緑道の活用や近畿大学が移転するので堺市の自転車のまちづくりを担当されているところと相談されるのがよいのではないかと思います。
- たくさんの生徒がいろいろな方向から通学してくるので限定することが難しいのではないか。
- 東門から信号までの学校の法面を歩道にできないかと考えています。堺市が測量や設計もはいつて協議を続けています。ただ、お金の出所がないので、地域の方々と協議して進めていきたい。
- 坂を下った高倉台の信号あたりが狭くなって危険なので何とかならないかと地域の方々とも話をしています。
- 災害時の避難場所になっているのではないですか。
- 体育館と西館を開放する予定になっています。

## 「来年度の学校経営計画」について、承認していただいた。

### ◇来年度について、校長より説明

- 今年から学校運営協議会となり任期も3年になっています。来年も引き続きよろしくお願いたします。

### 来年度の日程(予定)

【第1回】 平成31年 7月の同時期

【第3回】 平成31年 未定

【第3回】 平成31年 2月の同時期

を予定しています。よろしくお願いたします。